

【記載例】損益計算書・個人用（様式第19号）

様式第十九号（第四条、第十条、第十九条の四関係）

※この様式は個人用です。法人の場合は様式第16号を作成してください。

損 益 計 算 書

自 令和 7年 1月 1日
至 令和 7年 12月 31日

「直前3年の各事業年度における工事施工金額（様式第3号）」の工事施工金額の合計欄の金額と一致

商号又は名称

新潟県建設

千円

I	完成工事高	25,000	①
II	完成工事原価		
	材料費	6,001	
	労務費	5,002	
	（うち労務外注費）		
	外注費	3,003	
	経費	4,004	
	完成工事総利益（完成工事総損失）	18,010	②
		6,990	③ (=①-②)
III	販売費及び一般管理費		
	従業員給料手当	2,000	
	退職金	501	
	法定福利費		
	福利厚生費	102	
	維持修繕費	503	
	事務用品費	104	
	通信交通費	30	
	動力用水光熱費	105	
	広告宣伝費	40	
	交際費	106	
	寄付金	106	
	地代家賃	30	
	減価償却費	1,008	
	租税公課	159	
	保険料	350	
	雑費	900	
	営業利益（営業損失）	6,045	④
		945	⑤ (=③-④)
IV	営業外収益		
	受取利息及び配当金		
	その他	500	
		500	⑥
V	営業外費用		
	支払利息	100	
	その他	1,045	
	事業主利益（事業主損失）	1,145	⑦
		300	⑤+⑥-⑦

※建設業以外の事業（以下「兼業事業」という。）を併せて営む場合において、兼業事業における売上高がある場合、兼業事業の売上高及び売上原価の欄を追加し、建設業の完成工事高と区別して表示してください。

貸借対照表の純資産の部における事業主利益と一致